



クラウドファンディングの活用

おく栄一(公明党)
地域活性化につながる(仮称)クラウドファンディング事業の早期実施を。

高橋副市長 有効な手法だと考えていますので、いまま

と研究させていただきます。

障害者差別解消法を控え、手書き並びにパソコン要約筆記者の派遣制度の周知、活用の整備を。

地域福祉部長 パソコンによる要約筆記の周知を進める



鎌倉古道の文化財登録を求める

川畑一隆(公明党)

市内に現存している貴重な鎌倉古道を市登録文化財に登録し、保存し、ウォーキング等で楽しめるなどの有効活用を求める。

教育長 地域において広く親しまれてきた古道につきま

しては、史跡への登録を検討するに値するものと考えます。

高橋副市長 鎌倉古道、大山街道も含めて多くの方が町田に来ていただくきっかけ

なるような、整備、案内の方法も考えていきたい。

高橋副市長 高齢者の市民から要望のある大活字図書を整備し、利用しやすく充実せよ。

生涯学習部長 高齢化が進む中で大活字図書の収集は

後とも進めていきます。

市民目線で活用できる改善を。広報担当部長 市がかかわるイベントを漏れなく掲載するようにしていきたい。



五輪キャンプ地招致に向けて

新井克尚(保守連合)

東京五輪キャンプ地招致に向け市内施設で受け入れ可能な競技は何か。

文化スポーツ振興部長 陸上競技場や小野路グラウンドでは7人制ラグビーなど、総合体育館ではバドミントンなど多数の競技が条件を満たし、室内プールでは競泳などが対応可能と考えています。

市民部長 今後十分に検討していきたいと思っています。

必要があると考えます。

災害時に多くの情報の中から優先度を選別し、迅速な判断や支援につなげる「災害情報トリアージ」の運用と従事者の訓練等の充実を。

防災安全担当部長 重要情報を一目で判別できるように色分けすることにつきまして

も災害時には有効であると思

いますので、防災システム更

改時の検討課題の1つとして

考えていきたいと思っています。



国民健康保険財政とメロン

市川勝斗(自由民主党)

国民健康保険税調定額と保険給付金の現状について。

高橋副市長 医療の高度化により保険給付費は年々増加している一方、被保険者数の減少などにより保険税調定額が減少しています。多額の収支不足分は赤字補填のため一般会計から繰り入れ、事業運営をせざるを得ない状況が続いています。

国民健康保険財政の健全化に向けた方針は。いきいき生活部長 8月に町田市国保運営協議会に保険税率等の改定につき諮問を

しました。諮問案は承認され、答申に基づき、保険税率等の改定手続を進め、12月定例会に改正案を上程する予定です。

町田のお土産 町田のメロンのみを使用したキャンディーです。まちだシルクメロンキャンディー 300円

まちだシルクメロンとキャンディー



外国人観光客も来街する町田に

三遊亭らん丈(自由民主党)

近年激増の外国人観光客も来たる町田とするために、商店街と一体化して市は集客に励むべきである。

山田副市長 商工会議所や観光コンベンション協会、ホテル事業者などと連携し、外国人観光客の受け入れ環境整備に取り組んでいきます。

町田の芸術の杜芹ヶ谷公園が再整備されるが、駅から特定日だけでもバス運行を。

都市づくり部長 一定の施設整備完了後の来園者数、交通手段などを確認しながら、事業手法、運行ルートなどさまざまな視点から検討していくということを考えています。

市立図書館の閉館日を減らし、レファレンスを充実させ、図書購入費増額を望む。

生涯学習部長 システムを入れたことにより市民に寄り添う形で図書相談を受けることも実現できると思います。

市立市民プールの駐車場等を利用した地域交流施設・防災拠点整備及び最終処分場跡地を活用した総合スポーツ公園等整備はごみ処理施設と同時に開業する計画に。

高橋副市長 室内プール改修時に併設する方向で、15年度に方針を出せるよう検討を進め、熱回収施設稼働にあわせて整備を予定しています。

忠生地域まちづくり推進組織の明確化と強化を。

高橋副市長 政策経営部が中心となり、関係部署により構成する専門部会を新たに設置し、要望事項の事業化に向けた検討、市の計画との調整、推進管理を行います。

小山田周辺まちづくり整備事業の計画とスキームは、都市づくり部長 駅前前は市で整備、まちづくりは権利者の方が主体となって進めることを想定しています。



公共施設/都計道/商店街活性

木目田英男(自由民主党)

公共施設のマネジメン

トの今後の取り組みについて。

市長 今年度、公共施設等総合管理計画を策定します。

公共施設最適化事業債の対象とするなど、新たな地方債制

度の活用が可能となります。

南大谷交差点から成瀬街道までをつなぐ都市計画道路3・4・34号線、及び【成瀬けやき通り】3・4・9号

線の今後の見通しはどうか。

山田副市長 14年度に予備設計、地形測量を行った南大谷交差点から成瀬けやき通りとの交差点までと成瀬けやき通りの事業化を考えています。

商店街活性化のため、市内商店街の取り組みの共有化、連携を進めてはどうか。

経済観光部長 市内全域の商店街でのスタンプラリーを予定しています。商店街同士の交流がさらに発展して連携が図れるように考えています。

若林章喜(自由民主党)

町田市内の小中高の連携を通して、幅広い教養を身につけ、将来を担う人を育てる取り組みをしてはどうか。

教育長 今後、小学校、中学校、高等学校のさまざまな教育活動での連携した取り組みを通して町田市の教育の充実を図っていきたい。

夢が実現できる町田を目指して

熊沢あやり(自由民主党)

町田薬師池公園四季彩の杜について地域住民への説明会を行ったかどうか。

都市づくり部長 地元の皆様方に説明する機会を設けていきたいと思っています。また、説明のご要望等がありましたら丁寧に対応していきます。

四季彩の杜は薬師池だけではない他施設もある。横断的な施策が必要と考えるが、

市長 全体の組織を横断し

てプロデュースをする人間が必要で、必ずしも市の職員である必要はない。市全体を挙げてプロデュースをしていく必要があると思います。

バスの運賃は、大人1人に対し、幼児3人目からは有料となっているが、バス事業者へ無料の動きかけを願う。

都市づくり部長 大人1人で幼児2人と0歳の人まで、3人までは無料です。これは首都圏だけと伺っています。